

平成 25 年 3 月 26 日

各 位

西日本シティ銀行

中期経営計画「New Stage 2011~元気よく~」
“サービス改革” “海外進出支援”

海外ビジネス／外貨建て取引支援態勢のさらなる強化について

西日本シティ銀行(頭取 久保田 勇夫)は、中期経営計画「New Stage 2011~元気よく~」に掲げる“サービス改革” “海外進出支援”の一環として、お客様の海外との取引、外貨建て取引、海外展開といった様々なニーズにお応えする先進的な商品・サービスを導入して参りました。

今般、個人・法人のお客様を問わず、国境を越えたクロスボーダー取引や外貨建ての取引に対するニーズが増加していることに鑑み、お客様にとって「より垣根を低く、より分かりやすく」をコンセプトに、お客様の国境を越えたビジネスや外貨建て取引をサポートする、下記のさらなるサービス向上策を実施いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 外国為替売買幅の変更

外貨と円貨の交換にかかる外国為替売買幅を見直し、お客様の外貨取引にかかるコスト負担を軽減します。

2. ワールド ビジネス スクエア WBS (World Business Square) を 14 ヶ店に設置

外国為替取引のサポートに加え、お客様の海外展開をトータル・サポートする専門窓口を営業店 14 ヶ店に設置いたします。

3. 法人向けインターネットサービス「外為スーパーダイレクト」の機能向上

海外からの送金の入金案内や輸入書類の到着案内などを E メールでご案内したり、WEB を通じて取引履歴や計算書の照会・保存・印刷ができる新たな機能を追加するなど、利便性をさらに向上しました。

4. 外貨預金取扱い店舗の拡大

外貨預金の取扱店舗を現在の 135 ヲ店から 189 ヲ店に拡大いたします。

以 上

本件に関するお問い合わせ先
国際部 グローバルビジネス・サポートセンター 古川・深田
TEL 092-476-2560

1. 外国為替売買幅の変更

外国為替売買幅の見直しを行い、本年4月8日（月）より実施いたします。
例えば、ユーロやオーストラリアドル、イギリスポンドの外国為替売買幅を米ドルと同じ1円に統一するなど、お客様が、外国送金などの外貨建て取引を行う際にかかるコストを削減でき、かつ、より分かりやすい手数料体系に変更します。

※新しい外国為替売買幅は別紙一覧表をご参照ください。

2. WBS (World Business Square) を 14ヶ店に設置

World Business Square は、「世界とのビジネスの広場」として、外国送金、信用状取引といった外国為替取引の相談・受付に加え、お客様の海外ビジネスをトータル・サポートする窓口です。

2012年4月にNCBリサーチ&コンサルティングに開設した「国際コンサル室」と連携してお客様の海外展開をサポートして参ります。

設置予定日	設置店
4月1日（月）	本店営業部、博多支店、天神支店、福岡流通センター支店、赤坂門支店、箱崎支店、北九州営業部、黒崎支店、久留米営業部、大川支店、広島支店、東京支店
4月15日（月）	下関支店
5月13日（月）	宮崎営業部

3. 法人向けインターネットサービス「外為スーパーダイレクト」の利便性向上

2010年6月の導入以来、320社を超える法人のお客様にご利用いただいておりますインターネットサービス「NCB外為スーパーダイレクト」の利便性がさらに向上します。今回追加する主な機能は以下のとおりです。

サービス種類	サービス開始日	サービス項目・内容
Eメール案内	3月18日（月）	海外からの送金の入金案内や輸入書類の到着案内をEメールにてお知らせします。
WEBで照会・保存・印刷	3月18日（月）	外為スーパーダイレクトでお取扱した外国向け送金／外国からの送金／輸入信用状の開設／条件変更といった取引履歴や計算書の照会・保存・印刷をWEBを通じて行えます。
	4月1日（月）	外貨預金の入出金明細や預金残高の照会・印刷をWEBを通じて行えます。

※詳しくは当行ホームページ http://www.ncbank.co.jp/gaitame_super/index.html をご参照ください。

4. 外貨預金取扱い店舗の拡大

本年4月1日から、外貨預金のお取扱い店舗を現在の135店舗から189店舗に拡大いたします。

これにより当行の全ての営業店で外貨預金のお取引が可能となります。

(但し、NCB アルファ天神出張所、インスタブランチ等は除きます。)

※取扱い店舗につきましては、4月1日以降に当行ホームページの「店舗・ATMナビ」をご参照ください。 <http://www2.ncbank.co.jp/atm-top.php>

以上

【お客様の外貨建て取引・海外展開をサポートする当行の最近のサービス向上策】

時 期	内 容
2012年4月	NCB リサーチ&コンサルティングに「国際コンサル室」を開設
2012年7月	地元企業のアジア展開を紹介するテレビ番組「アジアへの扉」の提供開始(テレビ西日本)
2012年9月	NCB リサーチ&コンサルティング「国際コンサル室」が運営するアジアビジネス支援の総合サイト「アジアへの扉」を開設
2013年1月	外為系システムを一新。インターネット・バンキングでの外貨預金の利便性を向上。ご来店いただかなくてもインターネットで外貨預金の口座開設を可能に。
2013年3月	「NCB 外為スーパーダイレクト」の機能向上。Eメールによる海外からの送金や輸入書類到着などのご案内機能や外国送金や輸入信用状取引に係る計算書の照会・保存・印刷機能を追加。
2013年4月	WBS (World Business Square) を13カ店に設置。 「世界とのビジネスの広場」の名称の通り、お客様の外国為替取引の相談・受付窓口のみならず、お客様の海外ビジネスをトータルにサポートする対面窓口を開設。 (5月に設置店舗数を合計で14カ店に拡大)
2013年4月	外貨預金取扱店舗を135カ店から189カ店に拡大。
2013年4月	外国為替売買幅を見直し。お客様にとって「より垣根を低く、より分かりやすく」をコンセプトに、お客様の外貨建て取引にかかるコストを削減、かつ、分かりやすい体系に変更。

■外国為替売買幅一覧

※H25/3/15当行公示相場の例

(単位:円)

【取扱通貨】	(手数料が安くなります) お客様にとっての コスト削減効果↓	変更前			変更後		
		TTB 〔電信買相場〕 (外国からの送金受取、 外貨預金払出、等)	TTM 〔仲値〕 〔売買幅〕	TTS 〔電信売相場〕 (外国への送金、 外貨預金預入、等)	TTB 〔電信買相場〕 (外国からの送金受取、 外貨預金払出、等)	TTM 〔仲値〕 〔売買幅〕	TTS 〔電信売相場〕 (外国への送金、 外貨預金預入、等)
英ポンド〔GBP〕	1英ポンドあたり ▲3円	141.04	145.04 〔4.00〕	149.04	144.04	145.04 〔1.00〕	146.04
カナダ・ドル〔CAD〕	1カナダ・ドルあたり ▲60銭	92.47	94.07 〔1.60〕	95.67	93.07	94.07 〔1.00〕	95.07
スイス・フラン〔CHF〕	1スイス・フランあたり ▲10銭	100.63	101.53 〔0.90〕	102.43	100.73	101.53 〔0.80〕	102.33
ユーロ〔EUR〕	1ユーロあたり ▲50銭	123.58	125.08 〔1.50〕	126.58	124.08	125.08 〔1.00〕	126.08
豪ドル〔AUD〕	1豪ドルあたり ▲1円	97.76	99.76 〔2.00〕	101.76	98.76	99.76 〔1.00〕	100.76
香港ドル〔HKD〕	1香港ドルあたり ▲13銭	11.97	12.40 〔0.43〕	12.83	12.10	12.40 〔0.30〕	12.70
ニュージーランド ・ドル〔NZD〕	1ニュージーランド・ドルあたり ▲1円	76.92	78.92 〔2.00〕	80.92	77.92	78.92 〔1.00〕	79.92
シンガポール・ドル 〔SGD〕	1シンガポール・ドルあたり ▲3銭	76.20	77.03 〔0.83〕	77.86	76.23	77.03 〔0.80〕	77.83
米ドル〔USD〕	変更ありません	95.17	96.17 〔1.00〕	97.17	95.17	96.17 〔1.00〕	97.17
デンマーク ・クローネ〔DKR〕	変更ありません	16.47	16.77 〔0.30〕	17.07	16.47	16.77 〔0.30〕	17.07
韓国ウォン〔KRW〕 ※100通貨単位	変更ありません	—	8.67 〔0.20〕	8.87	—	8.67 〔0.20〕	8.87
タイ・バーツ〔THB〕 ※100通貨単位	変更ありません	318.00	326.00 〔8.00〕	334.00	318.00	326.00 〔8.00〕	334.00

例えば… イギリスに留学しているお子様へ学費等の仕送りとして年間4万ポンド送金する場合: 変更前の為替手数料16万円 ⇒ 変更後4万円(▲12万円)
(4万ポンド×4.0円) (4万ポンド×1.0円)

※外国送金に適用される為替相場には、当行所定の為替手数料が含まれます
 ※別途、送金1件あたり4,500円の送金手数料等が必要となります

※関係銀行手数料依頼人負担とされる場合は別途2,500円が必要となります

TTMとは	“Telegraphic Transfer Middle Rate”の略で、日本語では「電信仲値相場」や単に「仲値」とも呼ばれます。通常、毎営業日の午前10時頃の、外国為替市場の取引実勢レートを基準(参考)にして各金融機関が決定し、お客さまが当行など金融機関で外為取引する際の基準となる為替相場となります。
TTSとは	“Telegraphic Transfer Selling Rate”の略で、日本語では「電信売相場」と呼ばれます。お客さまが当行など金融機関で円貨を外貨に交換する際に適用される為替相場で、金融機関側(外貨の売り手)から見れば、お客さまへ外貨を販売する(外貨を売って円を買う)時に用いられる為替相場であるため、「Selling Rate(売相場)」と呼ばれ、TTM(仲値)に「外国為替売買幅(為替手数料)」を加味したものになっています。(詳しくは次ページのイメージ図を参考にしてください。)
TTBとは	TTBは、“Telegraphic Transfer Buying Rate”の略で、日本語では「電信買相場」と呼ばれます。お客さまが当行など金融機関で外貨を円貨に交換する際に適用される為替相場で、金融機関側(外貨の買い手)から見れば、お客さまから外貨を購入する(外貨を買って円を売る)時に用いられる為替相場であるため、「Buying Rate(買相場)」と呼ばれ、TTM(仲値)から「外国為替売買幅(為替手数料)」を加味したものになっています。(詳しくは次ページのイメージ図を参考にしてください。)

□外貨キャッシュ売買幅一覧

※H25/3/15当行公示相場の例

(単位:円)

【取扱通貨】		変更前			変更後		
		CASH B 〔現金買相場〕 (外貨両替: 外貨⇒日本円)	TTM 〔仲値〕 【売買幅】	CASH S 〔現金売相場〕 (外貨両替: 日本円⇒外貨)	CASH B 〔現金買相場〕 (外貨両替: 外貨⇒日本円)	TTM 〔仲値〕 【売買幅】	CASH S 〔現金売相場〕 (外貨両替: 日本円⇒外貨)
1 英ポンド〔GBP〕	1英ポンドあたり ▲3円	135.04	145.04 【10.00】	(取扱なし)	138.04	145.04 【7.00】	152.04
2 カナダ・ドル〔CAD〕	1カナダ・ドルあたり ▲3円60銭	85.47	94.07 【8.60】	(取扱なし)	89.07	94.07 【5.00】	99.07
3 ユーロ〔EUR〕	1ユーロあたり ▲3円50銭	117.58	125.08 【7.50】	132.58	121.08	125.08 【4.00】	129.08
4 豪ドル〔AUD〕	1豪ドルあたり ▲4円70銭	90.06	99.76 【9.70】	(取扱なし)	94.76	99.76 【5.00】	104.76
5 香港ドル〔HKD〕	1香港ドルあたり ▲93銭	9.97	12.40 【2.43】	(取扱なし)	10.90	12.40 【1.50】	13.90
6 シンガポール・ドル〔SGD〕	1シンガポール・ドルあたり ▲83銭	72.20	77.03 【4.83】	(取扱なし)	73.03	77.03 【4.00】	81.03
7 人民元〔CNY〕	1人民元あたり ▲23銭	13.77	15.50 【1.73】	17.23	14.00	15.50 【1.50】	17.00
8 タイ・バーツ〔THB〕 ※100通貨単位	新たに 取扱を開始します	(取扱なし)	326.00 【 - 】	(取扱なし)	286.00	326.00 【40.00】	366.00
9 米ドル〔USD〕	変更ありません	93.17	96.17 【3.00】	99.17	93.17	96.17 【3.00】	99.17
10 韓国ウォン〔KRW〕 ※100通貨単位	変更ありません	8.02	8.67 【0.65】	9.32	8.02	8.67 【0.65】	9.32

(手数料が安くなります)
お客様にとっての
コスト削減効果↓

《ご注意》

◇「白抜き」で表示した通貨の販売については、平成25年4月8日(月)より新たに取扱を開始いたしますが、店頭ですぐに外貨をお渡し出来る店舗は、①本店営業部・②北九州営業部・③アルファ天神出張所の3店舗のみとなっております、それ以外の外貨両替取扱店舗においては、お取寄せとなります。

◇外貨両替のお取扱店舗につきましては、当行のホームページの「店舗・ATMナビ」 <http://www2.ncbank.co.jp/atm-top.php> をご参照ください。

例えば… フランスへ旅行するときのお土産代として500ユーロ外貨両替する場合：変更前の両替手数料3,750円 ⇒ 変更後2,000円(▲1,750円)

